

A-7ペガサス メンテナンスガイド

動作確認

- (1) ②クラッチシャフトを押し下げ、スピンドル上角部にクランクハンドルを差し込み、左に回したとき②クラッチシャフトが右にスムーズに回転することを確認します(※)。
(※)②クラッチシャフトを押し下げても下がらない場合は、①スピンドルをゆっくり動かしながら②クラッチシャフトを押し下げます。
- (2) 同時に、①スピンドルがスムーズに回転することを確認します。
- (3) ①スピンドルの中心軸が回転しながらまっすぐに降りてくることを確認します。
- (4) ②クラッチシャフトを再度上下させ、動作に引っ掛かり等の異常がないかどうか確認します。
- (5) (1)(2)(3)(4)の動作確認で、異常が認められる場合は弊社まで点検にお出してください。

メンテナンス

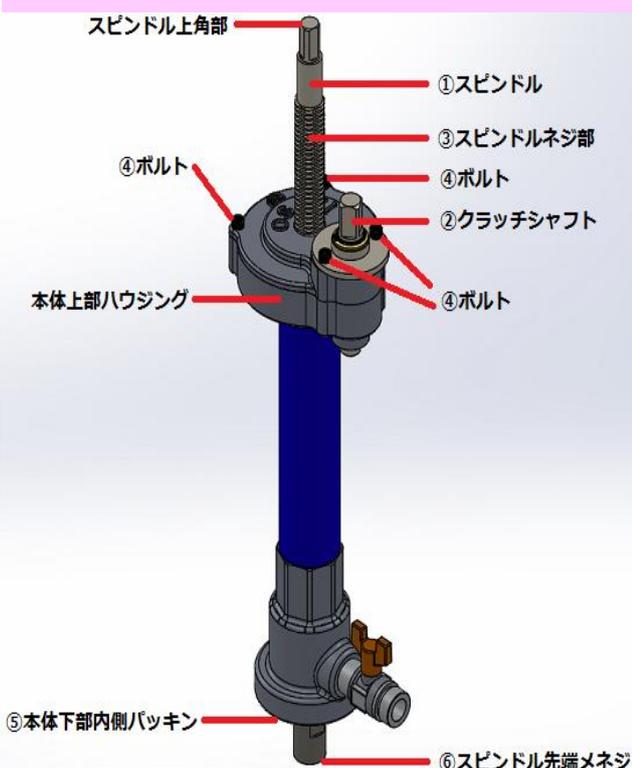
- (1) ②クラッチシャフトを引き上げクランクハンドルをスピンドル上角部に差し込み①スピンドルを反時計回りに回し、止まるまで引き上げます(※)。
(※)力いっぱい回し過ぎないようにします。
- (2) ③スピンドルネジ部に付着した泥・砂等の汚れをブラシを使い取り除きます。
- (3) ③スピンドルネジ部全体へ、油差しを使って機械油を、まんべんなく塗布します。
- (4) ③スピンドルネジ部に塗布した余分な機械油を、ウエスにて軽く拭き取ります。
このとき、機械油を拭き取り過ぎないように注意します。

★ご注意！

CRC556は使用厳禁

穿孔機内部のパッキンが劣化し故障の原因となります。

- (5) 本体上部ハウジング④ボルトのゆるみがないかどうか確認します。
- (6) ⑤本体下部内側パッキンの取付・劣化有無を確認します。
- (7) ⑥スピンドル先端メネジのネジ山潰れの有無、異物付着の有無をそれぞれ確認します。



パワーユニット・マキタ電気ドリルの点検

- (1) ガスジョイントを取付け後に電源を入れ、回転にブレが無いかどうか確認します。
- (2) 正回転・逆回転ともに動作に異常が無いことを確認します。
- (3) ガスジョイントは、チャックハンドルを使い、使用毎に締め直すようにしてください。
- (4) ガスジョイントの取付部（三角断面部分）が磨耗・変形してきたら交換してください。

